

人工知能に負けない脳

茂木健一郎著

人間らしく働き続ける5つのスキル



人工知能は人類にとって脅威なのか？

人工知能(AI)が再び注目を集めています。

昨年はコンピューター技術の発展によって、既存の職業の内約50%が失業とのニュースが瞬く間に広がりました。近い将来の私たち人間の働き方はどうなるのでしょうか……。

人間にしかできないこともある

進化し続ける人工知能ですが、一方で人間が勝っている点も。それは、**コミュニケーション、身体性、発想・アイデア、直感・センス、イノベーション**の5つのスキル。これらのスキルを磨いていくことこそが、私たち人間が、これからの人工知能時代を生き抜く大きな武器に。では、「人工知能に負けない脳」をいかにつくっていくのか？ 専門の

学術分野にとどまらず、TV、ラジオ、ソーシャルメディアに大活躍の茂木センセイが、最新の脳科学の知見をもとに「人間らしい働き方、自由な生き方」を提示します。

- ◇発売日：2015年8月27日
- ◇定価：本体1,300円(税別)
- ◇四六判並製/192頁
- ◇ISBN：978-4-534-05309-1

目次

- 第1章 人工知能がいま、すごいことになっている
- 第2章 これからの時代に求められる人間の役割とは何か？
- 第3章 人工知能に負けないスキルを磨いていこう！
- 第4章 人工知能に負けない発想を磨いていこう
- 第5章 人工知能に負けないイノベーション・ライフを目指そう！

<著者>茂木健一郎(もぎけんいちろう)

1962年東京生まれ。東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。理学博士。脳科学者。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現職はソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー。専門は脳科学、認知科学であり、「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の関係を研究するとともに、文芸評論、美術評論にも取り組んでいる。2005年、『脳と仮想』(新潮社)で第4回小林秀雄賞を受賞。2009年、『今、ここから全ての場所へ』(筑摩書房)で第12回桑原武夫学芸賞を受賞。著書に『脳とクオリア』(日本経済新聞出版社)、『ひらめき脳』(新潮社)、『金持ち脳と貧乏脳』(総合法令出版)、『結果を出せる人になる！「すぐやる脳」のつくり方』(学研パブリッシング)、『東京藝大物語』(講談社)ほか。

【お問い合わせ先】

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-12 御茶ノ水センタービル5F

株式会社日本実業出版社 営業部 PR担当: 桑田

Tel : 03-3814-5161 Fax : 03-3818-1881 Mail : kuwata@nig.co.jp

著者取材、可能です。最新情報・確定情報をお問い合わせください。